

# 成人の風しん予防接種の 費用を一部助成します

## 日光市



◆ 接種期間 令和4年3月31日まで

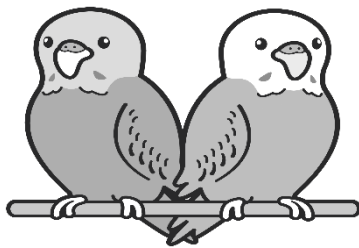
◆ 対象者 日光市に住民登録していて、  
下記のいずれかに該当する方

- 19歳以上 49歳以下の女性で、妊娠を予定もしくは希望している方またはその女性の配偶者
- 妊娠している女性の配偶者または同居家族

### ◆ 注意事項

この予防接種は「任意接種」です。接種を希望する方は、予防接種の効果や副反応について理解するようにしましょう。

- ※ 女性が接種を受ける場合は、妊娠していないことを確認してください。
- ※ 女性が接種した場合は、接種後2か月間は妊娠を避けてください。
- ※ 申込後に妊娠がわかった女性は接種しないでください。



**妊娠中は 風しんの予防接種を受けることはできません！**

### ◆ 手続きの方法

・接種を希望する方は**お申込みが必要**です。申込書にご記入していただいて健康課へ提出してください。郵送での提出や各行政センター、各地区センター、市民サービスセンター、各出張所などのお近くの窓口へ提出していただくこともできます。

・提出していただいた後、健康課から「予防接種予診票」を交付します。お手元に届きましたら、医療機関に接種の予約をしてください。

★日光市内の実施医療機関は裏面をご覧ください。

★日光市外の医療機関での接種を希望の方は、健康課まで必ずご連絡ください。申込書の他に必要な書類や手続きがあります。

### ◆ 助成金額

風しん単独ワクチン 3,000円（一部助成）  
MR混合ワクチン 5,000円（一部助成）  
（どちらか1種類で1回のみの助成です）

・接種費用の一部を助成ですので、接種料金から上記金額を差し引いた分は自己負担となります。

※ 生活保護世帯の方は事前に申請することで全額助成します。申込みの際に申し出てください。

### ◆ 予防接種に持参するもの

- ①予防接種予診票 ②自己負担金 ③健康保険証



**風しん**は、風しんウイルスの飛沫感染によって起こります。感染後、2～3週間後に軽い風邪のような症状ではじまり、発疹、発熱、リンパ節の腫れ、関節炎などが主な症状です。発疹も発熱も通常は約3日間程度で治ります。

妊娠初期の女性が風しんに感染すると胎内の赤ちゃんにも感染し、難聴や心疾患、白内障、発達の遅れなどの症状をもって生まれてくる「先天性風しん症候群」を起こす可能性が高くなります。

風しんを予防するには、風しんワクチン、MR(麻しん、風しん)混合ワクチン接種が有効です。どちらのワクチンを使用しても免疫獲得率は高いといわれています。

お問い合わせ先 **日光市健康課**（日光市今市保健福祉センター内）

〒321-1262 日光市平ヶ崎109番地（場所は JR 今市駅の近くです） TEL 21-2756